

2024年度事業活動報告

MBTの目的・事業価値は、医学の知識を基礎とする①新産業創出（新製品開発）、②まちづくり、③社会貢献、である。

その目的・事業価値達成に向けて、I. 部会・分科会活動、II. MBTロゴマーク付与活動、III. 広報活動、を中心取り組みを進めた。

以下に、これらの取り組みの主要な活動や成果を紹介する。

I. 部会・分科会活動

- 下記に2024年度末時点での11部会、14分科会の一覧を示す。

MBTコンソーシアム部会活動 (2025年3月現在)

No	部会名	分科会名	活動概要
1	産学連携・フリーディスカッション部会		奈良医大と会員企業とのシーズ・ニーズマッチング
2 抗老化部会		サプリメント・食品分科会	オートファジー活性化評価によるサプリメント、食品、化粧品開発など
		健康年齢計測手法分科会	ヒトの健康年齢評価手法、機器開発
		抗老化手段分科会	五感の老化、劣化等をカバーする機器開発 (例) 難聴: 軟骨伝導イヤホン
3	通信部会		次世代通信応用システム実用化
4	万博テーマ部会		万博会場実証テーマ提案
5	ビッグデータ活用部会		ビッグデータとAI連携で新ビジネス創出
6	スマートコミュニティ部会		再生エネルギー活用による新システム創出、環境改善
7	医療福祉環境におけるアート研究部会		健康とウェルビーイング向上に有用なアートを研究
8	MBT研究所産学連携部会		ライフスタイルセンシング健康見守り
9 難病克服部会		普及分科会	ロゴマーク付き協賛商品販売による普及活動
		セミナー分科会	難病に関わる現状の啓発活動
		映画分科会	映像による難病の啓発活動
10 在宅遠隔医療部会		全国対応分科会	富裕層を対象にした全国ネットワーク対応型MBTモデルの検討
		地域支援分科会	奈良県中和地域の在宅医療支援を通して機材やサービス検討
		在宅看護分科会	べき地を支える在宅医療ケアを支えるハンド、サービス検討
11 感染症部会		MBTコロナ患者見守り分科会	スマホアプリを用いた患者見守り実用化
		MBT感染症外来分科会	コロナ感染予防 プレハブ型診察外来実用化
		MBTコロナ不活化分科会	オゾンなどによるコロナ除菌実用化
		MBTリンク活用見守り分科会	MBT LINKを活用した患者見守り実用化
		MBTコロナ対策・企業相談分科会	企業のコロナ対策を医学の知識を提供して無料相談

以下に、主たる部会・分科会の活動概要を記す。

1) 産学金・フリーディスカッション部会

MBT活動の狙いでもある産業創生をめざして、奈良医大の研究者が保有する研究成果や現場ニーズを聞き取り、会員企業への呼びかけやマッチングに関わる打ち合わせの場の設定を行い、議論を支援した。また、その場で出た課題や調査のフォロー、新たな議論の場の設定など対応を行った。加えて以下の取組みも行った。

(i) 包括連携の取り組み

- ・ 2024年6月、Nakanoshima Qross
⇒未来医療の産業化拠点と関西公立私立医科大学・医学部連合が連携
- ・ 2024年8月、日本郵便（株）近畿支社 (写真1)
⇒医学知識を基に地域の活性化と産業の振興を図る
- ・ 2024年11月、(株)モンベル (写真2)
⇒若者や高齢者の健康増進などの活動を行う
- ・ 2024年12月、UPDATE EARTH のスクールパートナー
⇒イノベーション進展を狙いに「育成」「発掘」「成長」の機会を提供



(写真1)



(写真2)

(ii) スタートアップ・エコシステム共創プログラム (KSACメンバー参加を支援)

スタートアップ・エコシステム共創プログラムは、大学等発スタートアップの創出に向けた取組を支援するもので、本学は関西スタートアップアカデミア・コアリシヨン (KSAC) のメンバーとして参加している。このプログラムでは、研究成果と事業化とのギャップを埋めるため、ビジネスモデルのブラッシュアップ、試作品製作、仮説検証のためのデータ等の整備を進めるための資金 (GAP ファンド) が提供されるほか、起業支援人材による伴走型の支援が提供される。

2024年度のGAPファンドでは、

- ① 口腔外科学講座の柳生貴裕講師による「マッチングプラットフォームを活用した抜去歯牙などの医療廃棄物の効率的利活用」
 - ② 血栓止血先端医学講座の辰巳公平准教授による「血友病A根治に向けた同種他家FVIII産生細胞による細胞治療法の確立」
- の2課題が採択され、MBTはその申請に当たり伴走支援を行った。

(iii) 奈良医大発ベンチャー伴走支援

2024年度においては新たに2社が奈良医大発ベンチャーに認定され、合計8社となり、我が国の単科の医科大学の中で最大数の大学発ベンチャーを保有する大学となった。MBTは認定に向け伴走支援を行った。

- ① 2024年10月3日設立「株式会社オキシキャリア」：人工赤血球のヒト実用化を目指す（写真3）
- ② 2024年11月18日設立「(NPO) MBT 奈良画像診断・IVR 支援ネットワーク」：近隣の病院・開業医の画像診断を支援（写真4）

（写真3）



（写真4）



奈良医大発ベンチャー企業8社の一覧表を参考までに示す。

No	起業日	社名	創業時代表者（奈良医大所属）
1	2018.10.01	MBTリンク株式会社	梅田智広（MBT研究所研究教授）
2	2021.07.01	MBT微生物学研究所株式会社	矢野寿一（微生物感染症学講座教授）
3	2021.10.08	MBT感染対策支援 コンサルティング株式会社	笠原敬（感染症センター教授）
4	2022.01.04	株式会社 MBT保健医療衛生研究開発機構	今村知明（公衆衛生学講座教授）
5	2022.06.21	モルミル株式会社	森英一朗（未来基礎医学准教授）
6	2022.10.17	株式会社MBTジョブレオーネ	岡山弘美（元人事課障害者雇用推進係長）
7	2024.10.03	株式会社オキシキャリア	山口智宏
8	2024.11.18	特定非営利活動法人 MBT奈良画像診断・IVR 支援ネットワーク	阪口 浩（元放射線診療・IVR学OB）

(iv) 「高度生殖医療センター」開設記念シンポジウム開催支援

2024年4月1日から奈良医大に「高度生殖医療センター」が開設されたのを機に、本センターの設立背景、役割、医療内容などを奈良県はじめ近隣地域の皆様に紹介すること、またMBTコンソーシアム会員との共同研究スタートに向けての情報提供を目的として、2024年5月11日（土）奈良県コンベンションセンターハピネスホールで開設記念シンポジウム開催を支援した（写真5）。そして、その実施内容を読売新聞一面広告で

紹介した。また、記念事業として企画中の不妊患者支援「奈良発、未来のパパママプロジェクト」の立ち上げに向け、クラウドファンディングで資金集めを支援した(写真6)。



(写真 5)



(写真 6)

2) 抗老化部会

2024年4月に設立された「オートファジー・抗老化研究センター（センター長：中村修平 生化学講座教授）」の設立を機に本部会を立ち上げ、その手始めの取組みとして、センターのお披露目と共同研究呼びかけを目的に、2024年4月16日に奈良県コンベンションセンター天平ホールで設立記念キックオフシンポジウム開催を支援した（写真7）。シンポジウムに参加された60社の企業は本研究に何らかの深い関心を示す企業との認識から、参加企業にMBTコンソーシアム入会勧誘や、大学との共同研究やマッチングの呼びかけを実施した。さらには、東京や大阪で行われた展示会に参加、奈良医大・MBTコンソーシアムが連携して中村修平教授のプレゼンテーションや成果展示を支援した。



(写真 7)

3) 通信部会

2024年10月20日（日）、奈良市都祁地区で開催された2024年度奈良県防災総合訓練に会員企業5社（近鉄ケーブルネットワーク㈱、㈱三技協、損保ジャパン、㈱タカノ、㈱M-aid）、奈良先端科学技術大学院大学、奈良県立医科大学が連携して参加した。今年度は、衛生通信による通信遮断リカバー、オンライン診療車とモバイルファーマシー（薬剤の提供車）の3点セットで、被災最前線の緊急医療課題を解決する提案をデモ展示で行った（写真8）。また、この展示をきっかけに2024年11月2日に開催された「東和中和南和医療圏防災会議」で、奈良県地域医療に関わる医療者に同様なデモ展示を行った。



(写真8)

4) 万博テーマ部会

奈良医大と連携して行う MBT 活動を地域社会、国内はもちろん、海外の皆様にもお知らせすることを狙いに、2025 大阪・関西万博や地域で行われるサテライト万博への出展・参加に向け情報収集や PR 活動を行ってきた。

結果として、2025 大阪・関西万博では大阪ヘルスケアパビリオンや関西パビリオンで計4回、けいはんな万博に1回の参加機会を得た。ヘルスケアに関わる奈良医大の取組みの講演や MBT 活動成果の展示、更には MBT 映画祭も行う予定。

5) ビッグデータ活用部会

医師の働き方改革が求められている時代背景の下、医師や看護師といった医療従事者の患者説明業務の負担軽減、効率化を目指して、MBT コンソーシアム会員 TOPPAN(株)が開発した AI 活用音声＆画像作成システム「DICTOR」を、奈良医大の医療業務担当者を対象に、課題洗い出し実証実験を行った。担当医の画像、音声情報をあらかじめ登録した基礎情報を基に、多様な患者説明をテキスト文字入力するだけで、担当医の画像、音声で患者説明ができることから、いくつかの課題は残ったものの利便性は高く評価される結果を得た（写真9）。



（写真9）

6) スマートコミュニティ部会

本部会の目標は、少子高齢社会の進展に沿った「環境性」「防災性」「経済性」を確立した安心安全な MBT まちづくりを目指すことである。その活動の一環で、2024 年秋に開業した“うめきた 2 期地区開発”で行われた未来を先取りするエネルギー・システムの開発企画から実施に深く関わられた関西電力(株)から、「うめきた 2 期地区開発におけるエネルギー・マネージメント」と題して 2 月 19 日（水）に WEB で講演を行っていただいた（写真10）。



（写真10）

講演後には YouTube で見逃し配信サービスも行い会員の便宜も図った。

7) 医療福祉環境におけるアート研究部会

医療福祉環境に適した良質なアートを制作する作家とのつながりを構築するために、健康都市デザイン研究所(株)が事務局を務める（一社）夢洲新産業・都市創造機構が主催する日本国際芸術祭にて、「Wellbeing アート展」を実施した。若手作家の発掘を目的に、35 歳以

以下の作家限定で実施する「U-35 アート展」も実施した。また、医療福祉環境にはアートリースという考え方も、良質なアートを継続的に提供できるので有効であると考え、検討を進めている。

8) MBT 研究所産学連携部会

ICT、センサーを活用した健康増進・予防・介護サービスに係る実証実験を2024年度も国内外の地域を拡大して実施した。東京電力グループの(株)エナジーゲートウェイと連携して、家庭の電力メータデータの波形から家庭内の電化機器稼働の分析を行い、活動・食事・生活の3つのスコア分析から個人の素のライフスタイルを評価し、遠隔からでも健康や生活異常を見守る最適な健康見守りシステムを全国に拡大させている。さらに沖縄県では水道メータデータも取り込むことで分析精度を高める実証実験を開始した。本システムは全国の自治体やデジタル庁、厚生労働省などから、また企業からも高齢社会の見守りシステムとして注目を浴びている。地域実証実験の広がりを受けて、本システムの活用支援を行うサポーターの人材育成にも力を注いでいる。

9) 難病克服部会

希少な疾患ゆえに社会から孤立しがちな難病患者の苦境を多くの人に理解いただく啓発活動として2021年7月から「MBT 難病克服キャンペーン」をスタートさせ、①協賛企業募集、②難病克服支援 WEB セミナー、③難病克服支援 MBT 映画祭、の3本柱の取り組みを分科会で行った。

これらの取り組みの社会貢献性をPRし、i) 文部科学省、ii) 厚生労働省、iii) 奈良県、iv) 日本経済団体連合会、v) 関西経済連合会、vi) 関西経済同友会、vii) 2025年日本国際博覧会協会、viii) 関西文化学術研究都市推進機構、ix)”よい仕事おこしフェア“実行委員会の9団体から後援名義使用許可を得た。

9) - 1) 普及分科会

- ・協賛企業を募集し、協賛企業によるキャンペーン広報活動をお願いした。

協賛企業・団体42組織を以下に示す。

(株)三笠、(株)クオール、(株)電響社、(株)アイ・オー・データ機器、信貴山朝護孫子寺、レック、(一財)弘済会、吉本興業、大和リース、(株)南都銀行、グランドメルキュール奈良橿原、(株)三井住友銀行、MBT リンク、明晃化成工業、オーブ・テック、UHA味覚糖、ナノソリューション、近畿日本鉄道、(株)Bonrich、日本生命保険(相)、大樹生命保険、損保ジャパン、(株)Yu Vision、社会システムデザイン、シンクス、(株)CTI グランドプランニング、奈良中央信用金庫、城南信用金庫、(株)奈良ホテル、(株)フジタ、(株)デルフィーノケア、やまと真空工業、(公財)奈良先端科学技術大学院大学支援財団、関西文化学術研究都市センター、(株)MBT ジョブレオーネ、岡村印刷工業

(株)、四天王寺大学、日本舞踊秋房流、プロワーク(株)、福電資材(株)、(株)アスカインデックス、高山製菓(株)

- ・協賛企業には、自社ホームページで掲載、商品にロゴマークシール(右図)を貼付、広告に記載する、等々、独自広報活動で協賛PRをお願いしている。



9) - 2) セミナー分科会

- ・難病克服支援 WEB セミナーの開催

難病に関わる研究者・医療介護者や患者支援者の活動をお知らせし難病への理解を深めてもらうセミナーを 2024 年度は下記の 2 回実施した(通算実施 8 回)。

<第 7 回目>2024 年 8 月 31 日(土)(写真 11)



(写真 11)

* 講師と講演タイトル

①順天堂大学 医学部 神経学講座 脳神経内科 教授 服部信孝 氏

「パーキンソン病の原因を追って～新規治療法の開発に向けて～」

②国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 科研費研究員 吉岡和香子 氏

「希少疾患治療の新たな希望：GE ミオパチー治療法開発の歩み」

<第 8 回目>2025 年 3 月 21 日(金)

* 神経難病 ALS 患者の武藤将胤氏をゲストに迎え、

映画上映会とトークセッションを第 8 回目の WEB セミナーと兼ねて実施(写真 12)

① 映画祭

「NO LIMIT, YOUR LIFE」：ALS に罹患した
武藤氏の闘病ドキュメンタリー映画



② トークセッション

司会：杉江和馬(奈良医大脳神経内科学
教授)



(写真 12)

ゲスト：1) 武藤将胤氏・・・ALS 患者、(一社) WITH ALS 代表理事
2) 毛利哲也氏・・・「NO LIMIT, YOUR LIFE」を撮った映画監督
3) 吉藤オリィ氏・・・視線入力コミュニケーションツール開発、
(株)オリィ研究所 所長

9) - 3) 映画分科会

i) 難病克服支援 MBT 映画祭の開催

映像を通して難病の理解を深めてもらい患者や関係者を勇気づける映画祭を奈良医大と連携して下記の内容で実施した(写真 13)。

2025 年 1 月 18 日(土) 難病克服支援「第 4 回 MBT みんなで守るいのちの映画祭」

・実施内容：

- ① 短編映画の全国公募；”みんなで守るいのち“をテーマに、30分以下の作品募集を行い、56本の応募作品を得た。
- ② 応募作品審査；56本の応募作品を1次審査で5本の入賞作品に絞り込み、映画祭当日に、審査委員長；篠原哲雄映画監督の下で2次審査を実施、

最優秀作品賞1本、

優秀作品賞2本、

を選んだ。

受賞作品を右に示す。

賞種別	受賞者名	作品名
最優秀作品賞	安藤 舞	どうしようもないな
優秀作品賞	中村雄貴	わたしのいる場所
優秀作品賞	泉澤 顯	今を生きている。



(写真 13)



③ 映画祭；5本の作品上映に加え、MBT 映画祭にふさわしい劇場公開作品として「明日の記憶」を上映した。

その上映に先立ち主演男優の渡辺謙氏が MBT 映画祭の趣旨に賛同いただきボランティアで出演され、ステージ挨拶で激励のスピーチをいただいた（写真 14）。



(写真 14)

ii) MBT 映画祭入賞作品の全国各地での啓発上映の取組

・第3回映画祭入賞コンテンツを活用し、難病克服啓発目的で全国各地での上映会を企画した。以下に実施の内容を示す（写真 15）。

- ① 2024年10月12日（土）けいはんな学研都市
けいはんなプラザ「メインホール」で約140人の観覧者が参加、7本の入賞作品を上映した。



(写真 15)

10) 在宅遠隔医療部会

10) -1) 在宅看護分科会

- ・2024年6月1日（土）に「わい和いNARA在宅サポート研究会」（会長：小竹久実子

奈良医大看護学科在宅看護学教授）が「外来から地域へ！いのちと暮らしに伴走するケア」をテーマにシンポジウムやパネルディスカッションを実施。シンポジウムでは、訪問看護や在宅ケアの最前線に就く皆様から体験や課題が語られ、パネルディスカッションでは課題解決策がパネラー間で論じられた。また、会場の研究会参加者も参加して熱のこもった議論が行われた（写真 16）。



（写真 16）

11) 感染症部会

- ・新型コロナウイルス感染症が 2023 年 5 月 8 日に第 5 類感染症になったこともあり、新型コロナウイルスに関わる相談や開発案件の問い合わせも激減した。
- ・しかしながら、完全に消滅したとは言いきれず時に局所的に患者拡大が見受けられることもあり、部会は存続させてきた。

II. MBT ロゴマーク付与活動

- ・本活動は、MBT コンソーシアム会員が MBT 活動で創出した成果製品（ハード、ソフト、サービス）に対し、その製品価値向上を狙い、審査委員会による基準審査を行い MBT ロゴマークの使用を許諾する取り組みである。
- ・以下に、これまでの MBT ロゴマークを付与した実績リストを示す。2024 年度の該当案件は無かった。

MBTロゴマーク使用許諾一覧（2025年3月31日現在）			
通番	許諾日	会社名	件名
1	2019.6.1	昭和西川株式会社	～耳石に優しい～睡眠頭位調節マットレス
2	2021.2.18	大和リース株式会社	MBT感染症外来ユニット
3	2021.2.5	モード・ユニット工房株式会社	術中運動誘発電位（MEP）モニタリングに対応した弾性ストッキング
4	2021.2.5	株式会社ケアアコム	波形連携ナースコールシステム（SafetyNet/MBT）
5	2021.2.18	レック株式会社	アルコールジェル手指消毒剤
6	2021.2.18	レック株式会社	アルコール配合ウェットシート
7	2021.3.8	ユーハ味覚糖株式会社	柿渋を使用したキャンディ
8	2021.3.8	カバヤ食品株式会社	柿渋を使用したキャンディ
9	2021.3.8	カンロ株式会社	柿渋を使用したキャンディ
10	2021.5.10	春日井製菓株式会社	柿渋を使用したキャンディ
11	2021.5.25	株式会社奈良ホテル	New Normal Party Plan
12	2021.6.25	グラストップ株式会社	ガラスコーティング剤「GT-Aa系」
13	2021.7.18	やまと真空工業株式会社	銅合金応用商品（マスク＆仕切り板）
14	2021.7.26	株式会社フジ医療器	トレビ・クリアゼロ（Fwo-3）
15	201.7.26	株式会社オーケ製作所	スマートエキシマランプによるオゾン発生器
16	2021.8.3	有限会社サンスバル	バスター8 10ppm 他4点
17	2021.12.22	ゼノン株式会社	ZENON 特殊アルカリ電解水（pH12.7）
18	2022.8.2	株式会社イムラ	奈良県吉野郡川上村の吉野杉を使った内装材および構造材の一般販売
19	2023.1.26	株式会社三笠	手指機能強化手袋

III、広報活動

1) 各種展示会に出展

展示会等に積極的に参加し、MBT活動成果のPRやシーズ紹介、ニーズ探索を行った。

今年度参加した主な展示会等は以下の通りである。

① げんきに暮らせる未来を創る健康まちづくり EXPO2024

- ・開催日：2024年7月4日～5日
- ・場所：グランフロント大阪

関西公立私立医科大学・医学部連合のメンバーとして参加

(写真 17)



(写真 17)

② DX オープンイノベーションフォーラム 2024

- ・開催日：2024年10月2日
- ・場所：グラングリーン大阪 JAMBASE

③ 日経クロステック NEXT 東京 2024

- ・開催日：2024年10月11日～12日
- ・場所：東京国際フォーラム

(写真 18)

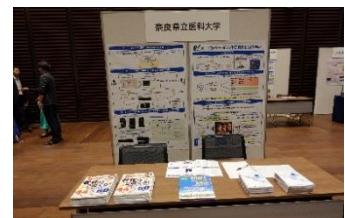


(写真 18)

④ 第4回 Challenge 万博－大学発シーズ・スタートアップがつくる未来社会－

- ・開催日：2024年10月31日～11月1日
- ・場所：三井住友銀行本店東館

(写真 19)



(写真 19)

⑤ イノベーションストリーム KANSAI 8.0

- ・開催日：2024年11月28日～29日
- ・場所：グランフロント大阪コンベンションセンター

(写真 20)



(写真 20)

⑥ 2024 “よい仕事おこし” フェア

- ・開催日：2024年12月3日～4日
- ・東京ビッグサイト

(写真 21)



(写真 21)

2) MBT ジャーナルの発行

- MBT 活動を半年単位でジャーナル「MBT CONSORTIUM」にまとめて印刷製本発行し、会員のみならず広く一般の皆様も対象に MBT の活動内容を紹介した。

- ① Vol. 15 2024 年 9 月に発行
- ② Vol. 16 2025 年 2 月に発行



3) MBT ニュースレターの発行

- MBT の主要な活動やイベントなどをタイムリーに会員や奈良医大の教職員にお知らせする手段として、MBT ニュースレターを発行し、会員にはメールで、奈良医大教職員には印刷配布した。2024 年度は第 275 号から第 333 号まで計 59 回発行した。

4) YouTube での MBT 活動紹介

- MBT コンソーシアムの YouTube アカウントを作成し、上述の難病克服支援 WEB セミナー、難病克服支援 MBT 映画祭記録映像、更にデジタルサイネージコンテンツ等を紹介した。

5) SNS (Facebook、X (旧 Twitter)) の活用

- 広告内容に対応したユーザーを絞って広報が可能な費用対効果の良さや、若者をはじめ幅広い世代層でスマホ活用が浸透してきた背景を踏まえ、イベントや活動内容の PR を SNS で実施した。

6) クオール^株デジタルサイネージを活用した MBT 活動 PR

- 本年度も、全国に約 600 店舗の直営薬局を保有する会員企業クオール^株の協力を得て、店舗に備えられたデジタルサイネージで、MBT 活動成果やイベント情報を毎月のコンテンツに組み入れさせていただき配信を行った。

7) MBT コンソーシアム簡易紹介アニメ動画を作成

- 展示会や後援会、その他会員企業様勧誘の場で MBT コンソーシアムの活動を短時間で分かり易く紹介する目的で 90 秒のアニメ動画を制作した。下記 URL からアニメ動画が確認できます。



<https://drive.google.com/file/d/11mo5CSgS7AuUIB04RHrAeGgSsrCuzLia/view?usp=sharing>

8) Web・新聞などメディアでの MBT 紹介 (MBT 関連記事の回数)

- ・2014 年 1 月から 2024 年度末までの累計を示す。

<MBT関連の報道数・対外紹介数> 総合計 570件

2014年1月～2025年3月31日 現在

種類	報道数・対外紹介数(累計)
T V	5 4
書籍	1 3
新聞	2 0 5
W E B	2 3 1
企業誌	1 8
広告	3 0
報道資料	1 8
その他	1
合計	5 7 0

IV、MBT コンソーシアム会員の増減

- ・2024 年度の会員の入会、退会の動きは以下のとおりである。

2024 年 3 月 31 日現在 163 会員

2024 年度入会企業 13 会員

2024 年度退会企業 21 会員

2024 年 3 月 31 日現在 155 会員

2024年度退会会員

1	株式会社J-STYLE
2	日本経済新聞社 大阪本社
3	G-smatt Japan株式会社
4	株式会社フジファインズ
5	株式会社エム・エイチ・シー
6	積水マテリアルソリューションズ株式会社
7	株式会社ライフビジネスウェザー
8	旭化成株式会社
9	株式会社ミエルカ防災
10	株式会社日経アドエージェンシー
11	株式会社プロアシスト
12	株式会社大阪王将
13	ラフェスティング株式会社
14	シャープディスプレイテクノロジー株式会社
15	株式会社メディカルノート
16	株式会社Yu Vision
17	一般社団法人日本銅センター
18	RFJ株式会社
19	株式会社村田製作所
20	株式会社片山工務店
21	株式会社NTTデータ経営研究所

2024年度入会会員

1	MBT感染対策支援コンサルティング株式会社
2	株式会社MBT保健医療衛生研究開発機構
3	株式会社M-aid
4	一般社団法人日本オートファジー・コンソーシアム
5	和光電研株式会社
6	シェラトン都ホテル大阪
7	株式会社イングリッド
8	高山製菓株式会社
9	株式会社オキシキャリア
10	株式会社モンベル
11	株式会社井上天極堂
12	特定非営利活動法人MBT奈良画像診断IVR支援ネットワーク
13	富士フィルムメディカル株式会社

・会員の業種別リストを下記に示す（2024年3月31日現在：155会員）

MBTコンソーシアム会員業種別リスト（2024年3月31日現在 155会員）

業種	MBTコンソーシアム会員	企業数
建設	㈱イムラ、㈱奥村紹奈良支店、㈱きんでん奈良支店、㈱グッドライフ、グリーンアーム㈱、㈱崎山組、積水ハウス㈱、大和ハウス工業㈱、大和リース㈱、㈱内藤建築事務所、㈱中尾組、松田電気工業㈱、㈱松田平田設計、㈱ライフアートプランティック	14
食品	石井物産㈱、㈱井上天極堂、江崎グリコ㈱、春日井製菓㈱、カンロ㈱、三和澱粉工業㈱、高山製菓㈱、UHA味覚糖㈱	8
織維・パルプ・紙	㈱イムラ、㈱オーエムスポーツ、㈱サンロード、㈱島田、SUMINOE㈱、㈱タカギ、㈱高木包装、㈱ハヤシ・ニット、㈱Bonrich、㈱三笠、モード・ユーニット工房㈱	11
化学	SBカワスミ㈱、㈱テクノープル、ナノソリューション㈱、明晃化成工業㈱、山本商事㈱	5
医薬品	㈱オキシキャラ、クオール㈱、㈱グラントソル免疫研究所、佐藤薬品工業㈱、新和大漢方㈱、積水メディカル㈱、中外製薬㈱、㈱ツムラ、ロート製薬㈱	9
鉄鋼・非鉄・金属	丸一鋼管㈱、三菱マテリアル㈱	2
機械	グローリー㈱、KTX㈱、シングス㈱、㈱タカゾノ、㈱タカトリ、DMG森精機㈱、テクノグローバル㈱	7
電気機器	アイワ㈱、㈱オーディオテクニカフクイ、㈱コムテック、㈱CCHサウンド、シャープ㈱、ティ・アール・エイ㈱、富士通Japan㈱、和光電研㈱	8
医療・精密機器	岩崎工業㈱、エア・ウォーター㈱、㈱ADIG、㈱M-aid、㈱オーハイオテック、キヤノンメディカルシステムズ㈱、㈱ケアコム、大研医器㈱、テルモ㈱、TOPPAN㈱、奈良精工㈱、ニプロ㈱、バイオゾーンメディカル㈱、㈱ビーアージー、フクダ産業㈱、富士フィルムメディカル㈱、㈱メディカルホールディングス	17
その他製造	あけぼの化成㈱、エクレール㈱、カナシテクノサービス㈱、グラストップ㈱、㈱K&S、三友商事㈱、昭和西川㈱、㈱ゼノン、日本ファイリング㈱、㈱半導体エネルギー研究所、㈱モンベル、やまと真空工業㈱、レック㈱	13
商業	㈱電響社	1
金融・保険	城南信用金庫、損害保険ジャパン㈱、東京海上日動火災保険㈱奈良支社、奈良中央信用金庫、㈱南都銀行、日本生命保険(相)、㈱三井住友銀行	7
不動産	㈱フクダ不動産	1
輸送・倉庫	近鉄グループホールディングス㈱、五條メディカル㈱	2
情報・通信	㈱イングリッド、㈱MBT保健医療衛生研究開発機構、近鉄ケーブルネットワーク㈱、㈱三協、㈱産業経済新聞社、Takusuru㈱、西日本電信電話㈱奈良支店、日新ネットワークス㈱、ピクシーダストテクノロジーズ㈱、㈱三菱総合研究所、(一社)無線LANビジネス推進連絡会、㈱読売新聞大阪本社	12
電力・ガス	大阪ガス㈱、関西電力㈱、大和ガス㈱、奈良電力㈱	4
サービス	㈱アリエル、㈱SRA、(特非)MBT奈良画像診断VR支援ネットワーク、㈱オーカリューションズ、環境衛生薬品㈱、北関東総合警備保障㈱、グランドメルキュール奈良橿原、㈱健康都市デザイン研究所、(一財)弘済会、㈱小山、㈱サンスバル、シェトロン都ホテル大阪、社会システムデザイン㈱、セコム㈱原支社、㈱ディーエヌ・エー、㈱ドクターnett、㈱ドールコーヒー、㈱奈良ホテル、(一社)日本オートファジー・コンソーシアム、(同)force、ヘルスグリッド㈱、明豊フアシリティワークス㈱、メディア・リンク㈱、ロイヤルコンラクト・サービス㈱、㈱ローソン奈良支店、ワタキューセイモア㈱	26
公共・その他 (自治体、大学、病院)	(医)梅華会、MBT感染対策支援コンサルティング㈱、権原市、東急㈱東急病院、(一社)奈良経済産業協会、奈良県、奈良県立医科大学、奈良友総会病院	8

155

以上